

# YUME TAKKUSU 夢タックス No.60

発行者/(公社)新潟法人会青年部会 事務局/新潟市中央区西堀通3番町258番地24 いがた法人会館内 TEL025-223-1242

## 令和6年度 通常総会



令和6年6月19日ホテルイタリタリア軒におきまして、第13回通常総会を開催いたしました。

議案は、第1号議案 令和5年度事業報告承認の件、第2号議案 令和5年度収支決算承認の件、第3号議案 令和6年度事業計画(案)承認の件、第4号議案 令和6年度収支予算(案)承認の件、第5号議案 組織変更(案)の件、5議案が説明され、無事承認の運びとなりました。

第5号議案の「組織変更」の中で、今回会員研修・健康経営委員会」を新たに研修系部会として独立させ、将来の財政健全化に僅かでも貢献できるような、全会員が協力し健康経営の推進と理解を深めて参ります。

そして田中部長より、青年部会の基本方針である税の啓蒙を中心とした租税教育活動の普及と健康経営の更なる取り組みに対する方針として今年度6月13日に新潟で開催される蘭信税務局連合同セミナーの意義が述べられました。

総会終了後は講演会を開催し、新潟税務署長田中豊様を講師としてお招きして「ちよつと気になるお酒の話 Ver.2.1」と題して講演いただきました。

我々に身近なお酒のお話の中で、日本の国税収入に対する酒税の割合は約1.6%もあり、酒税は毎年の大幅な増減がない安定した税収を確保できる税目であることや、税務署の仕事の中には、酒類業界の活性化や、健全な発達に向けた取り組みをしている事、田中署長の美味しいお酒の選び方や豆知識など大変有意義な講演会となりました。

講演会終了後は懇親会を開催し、多忙中にも関わらずご出席いただいた来賓の皆様方と部会員相互の交流を通じ、より一層の積極的活動に向けた活発な意見交換をすることができました。また同連セミナーを成功させるために部会員一同の結束を更に高めました。

総務委員長 瀬賀 雄太

## 租税教育活動について

令和6年度の租税教育活動は、5月から7月の3か月間で、新潟市内小学校14校を対象に、昨年より約170名多い972名の児童に出前授業を行いました。参加した部会員の講師は昨年より6名増え21名(延べ40名)うち9名は今回初参加でした。

令和3年から始めたGIGAスクール



良いかをタブレット端末を活用して模擬授業を行い、税金と選挙・議会の繋がりについて考察を深める内容となっています。

これらは全国の法人会の中でも独特な取組で、新潟税務署からも評価を頂き、新潟税務署もそれまでの形式から、GIGAスクール対応の租税教育も行

ル対応形式の租税教育は、主に次の特徴があります。

① 教材映像の視聴は事前学習として行い、出前授業当日はグループワークやプレゼンテーション主体の授業を実施し、学校現場で要求されているアクティブラーニングやタブレット端末の活用にも寄与する。

② 納税の大切さだけでなく社会の中での税金と議会・選挙の関りについての考察をし、主権者教育にも寄与する。

具体的には、履修している授業内容や事前学習をこまめに、当日は各グループに分かれ、私たちのグループは税金を〇〇の目的で、〇〇のために使います。〇〇のグループワークで合意形成をはかり、案を絞り全員に発表します。その後、このグループの案が



副部長 関口健之介

われているとの事です。

今回、9名の部会員が初参加しましたが、さらに1名でも多くの部会員が携われるように、映像を活用した研修資料の制作を進めています。これにより初めて講師となることへの心理的ハードルを下げ、一部の部会員への属人化を避けた持続性のある仕組みづくりを行います。

また、引き続き、教育現場と指導要領にも配慮しながら、更なる主権者教育と納税者教育に寄与できるよう、本プログラムのアップデートを進めていきたいと考えています。

最後に、租税教育のコンセプトをご理解頂き、スムーズな運営にご協力頂きました小学校教諭の皆様、そして講師として参加頂きました部会員の皆様へ感謝申し上げます。

## 青年部会 部会員募集!!

青年部会は税務研修・企業訪問・社会貢献事業・親睦交流等活発に、そして楽しく活動しております。

今後の更なる発展に向け、ただいま新入部会員の大幅増強を図っております。

法人会会員企業の皆様より、経営者や後継者、経理・営業部門の幹部候補の方々をご推薦賜りたくお願い申し上げます。

(公社)新潟法人会 青年部会

●お問合せは 法人会事務局/TEL025-223-1242

法人会青年部会は  
献血サポーターに  
登録しています



私たちは  
献血推進キャンペーンを  
応援しています。

Member training session

## 令和6年度 会員研修会

令和6年 4月10日(水)



令和6年4月新潟法人会青年部会にて定例研修会を実施いたしました。

今回、研修会の講師として、日頃より大変世話になっております、新潟税務署 法人課税第一部門 羽賀統括国税調査官にお越しいただき、1月の能登半島地震やコロナ禍など、災害時などに備える

危機管理の重要性を感じる中、「災害と税」と題して、税に関するお話をいただきました。

能登半島地震では一部地域で被害の大きかった新潟市に住む私たちにとって、「申告・納税等の期限延長」や「納税の猶予」など被災した場合の税制上の措置等、大変興味深く、勉強になるお話を聞かせていただきました。

その他、世間で話題になった税に関する話など、会員からの質問にも分かりやすく説明いただき、会員一同、改めて税に関する興味と知識を得ることができ非常に有意義な研修会となりました。

会員研修・健康経営委員長  
坂井 隆昭

Tax class training session

## 令和6年度 租税教室研修会

令和6年 8月7日(水)



令和6年8月、新潟法人会青年部会にて租税教室研修と新潟市内小学校14校を対象に行った租税教室について、部会員間で出前授業の内容確認や意見交換を行いました。

前半は、GIGAスクール対応形式の租税教室授業について、準備・確認事項や学校事前打合せの内容、出前授業当日の授業の流れ等について具体的な解説をいたしました。部会員間で授業の進め方やグループワークの在り方などを改めて確認、情報交換を行うことで理解を深めました。

後半は、今年度租税教室に参加いただいた部会員を中心に、出前授業を終えてみての感想や、次年度に向けての改善点など意見交換を

行い、今年度の傾向と今後の課題も見えてきました。

次年度も多くの青年部会員による講師参加のご協力をお願いすると共に、多くの部会員が気軽に参加できる分かりやすい研修ツール、研修会内容の充実を図っていききたいと思っております。

租税教育委員長 坂井 隆昭

Sports tournament

## スポーツ大会について

令和6年 5月 8日(水)



今年度も、会員の親睦、交流を目的とした、新潟法人会青年部会のスポーツ大会を令和6年5月8日(水)に、ゴルフを楡形ゴルフ倶楽部、その後、モルックをいしがた法人会館にて実施致しました。

部会員、OB、女性部会の方を含め、ゴルフ大会は12名、モルック大会には19名と多くの方々にご参加を頂きました。

モルック大会は、今年1月の会員交流会にて初めて実施を致しましたが、若者男女問わず屋内でも屋外でも楽しめ、チーム内でのコミュニケーションが重要であり、企業の社員研修やチームビルディングにも有効なスポーツと考えます。他の地区の青年部会においても健康経営の一環として取り組んでおられるようです。



当日は天候にも恵まれ、結果は悲喜こもごもであったようですが、このような親睦会は部会員同士の親睦、交流のみならず、新潟法人会青年部の活動を知らせて頂く良い機会でもあり、会員増強の一助となる重要なイベントの一つであると考えております。

現在は、年一回の春開催ですが、今後は、田中部長、遠藤副部長ほか、皆さま方のご意見を頂戴しながら、定期的に開催し、更なる親睦、交流そして会員増強に繋がるようなイベントを計画してまいります。

結び、今回の大会開催にご尽力頂きました皆様方への感謝を借りて感謝申し上げます。

会員交流・渉外  
地域社会貢献委員長 高野 潤

## 令和6年度 関東信越法人会連絡協議会 青年部会連絡協議会合同セミナー

令和6年 9月13日(金)



令和6年度関東信越法人会連絡協議会青年部会連絡協議会合同セミナーが9月13日(新潟市のホテルイタリヤ軒にて開催)されました。このセミナーは関東信越局連に属する6つの県が順番で開催となり2年に1回の頻度で開催されるため、新潟県での開催は実に12年ぶりとなります。約1年前から新潟県内13単位の部会長を中心として実行委員会を組織しミーティングを重ねて準備を進めました。

当日のプログラムは部会長サミット、基調講演、健康経営事例発表、交流懇親会という内容でした。部会長サミットでは会員増強をテーマに支店連代表者が事例を発表し情報共有を図りました。

基調講演では株式会社ジャパン・ペーパースポール・マーケティング 代表取締役 役村山 哲一様よりスポーツを通じたマネジメントや実際にあった感動的な事例などをお話いただき、聞いていて心を打たれる場面もあり強く印象に残りました。健康経営発表では各県代表の企業から取り組み事例を発表いただき、ホスト役としては全国大会に引けを取らないような進行が出来たと思っております。

交流懇親会においては料理にも工夫を



凝らし、新潟県内各地の食材を取り入れました。また期待が高いうちであらう日本酒についても53歳から79銘柄を用意し、各テーブルを回り交流を深めながら飲み歩きができる趣向を取り入れました。アトラクションでは古町芸妓の舞が披露され、新潟の文化的な部分も体験いただきました。参加いただきました皆様は新潟県の食や日本酒を堪能いただき、また古町芸妓の華やかさも相まって、とても盛り上がり楽しんでいただけました。

新潟県内13単位の部会長の皆様には各所で「新潟らしいおもてなし」をテーマにアイデアを散りばめながら準備を進めていただき、また当日は受付や各フロアの進行など裏方としてご協力をいただき、この場をお借りしまして改めて御礼申し上げます。お陰様で来賓の方々からも今回のセミナーについて数々のお褒めの言葉を頂戴いたしました。今回のセミナーを終結できたことで新潟県の会員の団結もより深まったように感じています。12年に1回という機会とのめぐり逢いに感謝したいと思います。

実行委員長 遠藤 俊介